

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [組織活動](#) | チームワークを最高にして活動の充実を
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

チームワークを最高にして活動の充実を

1. チームワークの基本「三原則」

チームワークは、メンバーに「安心」「安全」「自由」をいかに提供できるかにかかっている。失敗したり、間違っても大丈夫とメンバーが思えるような場づくりが必要となる。そして、自由の提供は、個性の発揮と創造、また、仲間との協力による新たなチーム力の向上・創造へと繋がる。

「敬意」「傾聴」「感謝」が必要。

「敬意」「傾聴」「感謝」の三点が安心・安全な場の土台となる。お互いに敬意の念を持ち、人の話をきちんと聞き「ありがとう」と言い合う。こうすることで、チームの居心地がよくなり、個性を出しやすくなる。

「失敗を責めない：失敗は成功の母と気楽に語りかける」

落ち込んでいる人には「もう気にしないでいい。失敗は成功のもと。その失敗を次に生かす方法を一緒に考えてみよう」と声をかける。失敗を引きずり、組織と個人の力量を落とすことは絶対に避けなければならない。

→「ドンマイ&次」へ

2. チームのビジョン「目的」「目標」を明確にする

リーダーは目的や目標を明確に示し、なぜそうするのか、なぜそうしなければならないのか、感情の部分も、メンバーと共有する。そして、達成可能な数字も共有する。

3. フラットな関係で活動の高度化へ

役職や立場上の上下関係、先輩・後輩、有形・無形の貸し借りによる上下関係を極力なくし、自由に意見が言え、アイデアが生まれやすくする。トップダウン型の命令より、個々のメンバーの主導の方が力を発揮し、責任を持って業務や活動に対処するようになる。

4. コミュニケーションを発揮する

チームが安全で安心な場になり、互いに個性が出せるようになると、メンバー間の衝突も起きやすくなる。これを「和らげ」、真の「和」と「協力」を得ることで素晴らしいチームとなる。反対意見を自由に言い合い、みんなで納得できる解決策に持っていくこともできる。

[▶ サイトマップ](#)
[▶ このサイトについて](#)
[▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[関連リンク](#)